



関中央ロータリークラブ

2019-2020 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 吉田和也 副会長 高井良祐 幹事 土屋敏幸 クラブ会報委員長 長谷川修

2019～2020年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「One for all, All for one.

協力しあい成長するロータリー！」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第2002回例会 2020年1月30日(木) / 担当 職業奉仕委員会
「職場例会 福田刃物工業(株)工場見学」 集合時間・場所 味の孫六駐車場午前9時

前例会の記録 第2001回 2020年1月23日(木)

卓話 2019学年度ロータリー米山記念奨学生

蔡 劍鋒様

担当 米山記念奨学委員会

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*お客様の紹介

2019学年度ロータリー米山記念奨学生

中部学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科

蔡 劍鋒様

米山記念奨学委員会委員

笠原 幸治様

*会長あいさつ 吉田和也会長

本日のお客様のご紹介をさせていただきます。御二方には、お忙しいところ卓話の講師にお越しいただき有難うございます。後ほど、西田米山記念奨学委員長より、詳しいお話もあるかと思いますが、我がクラブも2020年4月から2021年3月まで世話



クラブとして、米山奨学生をお預かりする予定でございます。今日は、蔡様のお話を聞かせて頂いて、米山奨学生について、理解を深めさせて頂き、世話クラブとしての準備をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

また、先日は、第2000回記念例会を、西田実行委員長のもと、関商工吹奏楽部の素晴らしい演奏をいただき、又、関中央ロータリークラブのアーティストの古田さん、高井さんのこれもまた素晴らしいギター演奏で華を添えて頂き、市長、パスト会長等のご臨席をいただき、盛大に開催することができました。ご尽力をいただいた皆様に感謝申し上げます。

さて、今年は暖冬で雪が降りませんが、私は仕事柄降らないほうがありがたいのですが、雪を必要とする業界は深刻な問題となっているようです。今年の正月に、腰がとても痛かったものですから、奥飛騨の穂高の温泉に浸かろうと出かけてまいりましたが、平湯温泉のあたりはそこそこ雪がありましたが、そこから下って栃尾温泉のあたりは全然雪がなく、新

穂高温泉でも雪はありませんでした。せっかく奥飛騨に来たので雪を眺めながらゆっくりと温泉に浸かりたかったので少々残念でしたが、次の日の朝方には、雪が降りそれなりの情緒を楽しむことができました。この記録的な暖冬は、名古屋市、岐阜市では未だ、初雪は観測されておらず、名古屋市では、1891年に統計を開始してから最も遅い記録だった1901年の1月21日を119年ぶりに更新したようです。又岐阜市でも、過去最も遅かった1935年の1月16日を更新している模様です。この雪が少ない原因として挙げられるのは、日本の上空を流れている偏西風の位置にあるようです。冬の偏西風は日本の北側の寒気を南側に送り込む働きをしており、日本列島を冬の気温にまで下げていきますが、今年は平年よりもこの偏西風が北側を流れていて、寒気が南まで降りてこないことが、雪が少ない原因として考えられています。なぜ偏西風が平年より北側を流れているかというと、日本から離れたインド洋で海面の温度が上昇し、積乱雲が多数発生、これにより台風が発生し、偏西風の流れが乱されて日本に影響しているといわれます。この暖冬の影響で、もろに被害を受けているのはスキー場です。又雪不足で各地で予定されているイベントにも中止などの影響が出ている模様です。野菜も生育が良すぎて豊作貧乏となり困っている農家もあるようです。又冬の積雪が解けて春に雪解け水となりますが、今年は積雪が少ないことから各地で深刻な水不足も懸念されています。夏の大型台風、冬の暖冬、いずれにしても原因はやはり地球温暖化にあるのではないかと思います。二酸化炭素の排出を減らす等、この問題をある大臣のようにクールでセクシーに取り組むというのは良いのかどうかは分かりませんが、グレタさんのように真摯に受け止めて、皆が思い切った改革をして、地球温暖化防止を将来の子孫のためにも、考えていかねばならないと思い、本日の会長挨拶とさせていただきます。

*卓 話 2019 学年度

ロータリー米山記念奨学生

蔡 劍鋒様

皆さん、こんばんは！米山奨学



生として岐阜東ロータリークラブにお世話になっております、香港の留学生、蔡 劍鋒と申します。今日はこの関中央ロータリークラブの例会に参加させて頂き、このように、沢山のロータリアンとお会いすることができ、とても光栄に思います。どうぞ宜しくお願い致します。

私の家族は両親と妹の4人家族です。父は自営業者で、家にいるときには、あまり話をしないとても厳しい人ですが、実は私のことを何でも聞いてくれる人です。母親は会社員で、いつも私のことを支えてくれる優しい人ですが、時々父親より厳しい時もあります。日本へ留学する話を母親に相談すると反対はしませんでした、私のこれからの進路をじっくり話し合いました。両親は共働きのため、私の子供の時はそれ程親しくはありませんでしたが、大きくなるにつれ、だんだん親の大変さと辛さが分かってきました。今はすごく仲がいい家族です。妹は小さな頃からずっと仲が良く、今年は高校3年生なので、進路についてすごく心配しています。

私の故郷について皆さんに紹介したいと思います。私の出身地は香港です。香港は中国の南部にある特別行政区で、世界中から多くの観光客をひきつけ、150年以上の植民地の歴史があることで知られています。そして、香港政府は広東語・英語に加え標準中国語の普及を図る「兩文三語」政策を推進したため、私は広東語、中国語、英語、日本語4つの言語が話せます。

日本を選んだ理由について話したいと思います。私が留学先に日本を選んだ理由の1つは、小さい頃から日本の歴史、食べ物、音楽などに触れ、日本に親近感を抱いていたことです。最初、読み書きは全然出来ませんでしたが、4ヶ月日本語を勉強し、日本語能力試験のN2に合格できたことで、日本へ留学する決心を固めました。実際に日本に住み、その文化や価値観に触れることで、人間の深みが増す絶好の機会となっています。

日本を選んだ2つ目の理由は、私が高齢者や児童に関心があるということです。私は高校生の時に、様々なボランティア活動や地域活動に参加し、この未曾有の少子高齢社会に何かできるのかを考える機

会を得ることができました。同じアジアで、日本の社会福祉制度が非常に整っていたことは以前から知っており、少子高齢社会を迎える先進国としてその対策はどのようなものか、これからの香港の政策において何らかのヒントがあるのではないかと考えました。そこで私は日本の福祉制度について学び、ソーシャルワーカーとして社会貢献したいと考え、日本を留学先として選びました。留学を通じて、今まで出会ったことのない様々な価値観、考え、文化を持った人々と関わることができ、人間的にも少し成長したように思います。

米山奨学生になりすでに10カ月に経ちました、短い時間ですが、私は少し成長できたと思います。当初、学校から採用されたというお知らせが来たとき、私は感謝と喜びの気持ちが溢れた同時に、“どんな人に会えるかな？”“自分はうまくできるかな？”“奨学生に相応しい行動ができるかな？”など心配しました。最初のオリエンテーションを迎え、私は国際ロータリー第2630地区に所属しているので、岐阜県の方だけでなく、三重の方にも会うことができました。今年の米山奨学生は16人で、中国、韓国、ベトナム、キルギス、ネパール、エジプト、モンゴル、スリランカなど様々な国から集まりました。初めて他の奨学生とカウンセラー、委員会の皆様の前で自己紹介するのは緊張しましたが、委員会の長谷川さんが励ましてくださいました。“心配しなくていいよ、みんなも同じだから。”と私に勇気をくださいました。5月には、私がお世話になる岐阜東ロータリークラブの例会に参加しました。カウンセラーの小林さんと長谷川さんも岐阜東クラブに所属しています。岐阜東クラブは今年で50周年を迎えますので、色んな職務を務めるお二人は忙しいなか、私のことを心配してくださいました。今までお二人にたくさんお世話になりました。でも、月に一回、一時間の例会で他のロータリアンとはなかなかお話しすることは難しいことでした。しかし、チャンスがあり、私は夜間例会後の懇親会に参加しました。岐阜東クラブの皆様とゆっくりお食事をして、お酒を飲んだおかげかもしれませんが、会員の皆様は社会地位が高く、厳しい方だと思いきや、実は私のことをとても熱心に

見守っていただきました。お話をして、私は他の文化の価値観、考え方を触れることができました。米山奨学生になるこの一年間は私の欠かせない宝物になるでしょう。将来、私も一つの架け橋となり、中国と日本および世界における人間の交流を深めることに尽力したいと思います。最後に、その幸せをくださった皆様にもう一度お礼を言わせて下さい。ロータリアンの皆様、本当にありがとうございました。

*出席委員会

会員数 34 名、本日の出席 17 名です。

*ニコボックス委員会

- ・米山記念奨学委員会委員 笠原 幸治様
米山奨学生よりしくお願ひします。
- ・会長・副会長・幹事
米山記念奨学生 蔡劍鋒様、本日の卓話宜しくお願ひします。楽しみにしております。
- ・西田 健一君
地区米山記念奨学委員会委員の笠原幸治様、中部学院大学 蔡 劍鋒様、ようこそお越しくださいました。本日はよろしくお願ひいたします。
17名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第2003回 2020年2月6日(木)
卓話 関市副市長 山下 清司様
テーマ 「関市副市長に就任して」
担当 青少年育成委員会